

研究実施のお知らせ

2024年1月14日 ver.1.0

研究課題名 乳児鉄欠乏性貧血における鉄剤の投与量

研究の対象となる方

2016年3月から2023年12月の間に、きむらこどもファミリークリニックにて乳児検診の際に鉄欠乏性貧血と診断され、鉄剤開始前および鉄剤投与1か月後に検査データ、臨床データが得られた赤ちゃん

研究の目的・意義

鉄欠乏性貧血は、しばしば離乳期の乳児にみられ、特に母乳栄養である場合がそのリスクが高く、約20-30%にみられます。鉄欠乏性貧血の治療は鉄剤の内服ですが、その至適な量、すなわち、どのくらい少なくとも大丈夫か、はわかっていません。その至適量を調べるのが今回の目的です。治療量が少なければ、飲ませることに負担が少なくなることと、少ない量で治療できることが分かれば、貧血にならないための予防量も少なくすることができるよう可能性があります。今回の結果が、そのための基礎的な資料になればと考えています。

研究の方法

きむらこどもファミリークリニックにて、貧血のために治療を行った6-11か月の子どもが対象で以下のデータを抽出して調べます。

- 1) 在胎週数、出生体重
- 2) 生年月日、性別
- 3) 血液検査の日にち（治療前、4週間治療したのち）
- 4) 検査結果
- 5) 鉄剤投与量

きむらこどもファミリークリニックにて調査票に抽出し、その後Excelで集計します。その際にお名前等削除した状態で取り扱います。集計したデータは研究代表者（島根大学）にパスワードを付与し、メールで送り解析を行います。

なお、性別を収集しますが、上記のデータが本人とデータと一致するか確認するために用います。また、生年月日も収集しますが、採血した時点での月齢を確認するために用います。これらの情報は外部から容易にアクセスできないパソコンの中で保管します。

研究の期間

研究許可後～2024年12月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が共同で行います。

研究代表者：

島根大学医学部附属病院小児科 竹谷 健

共同研究機関

[研究機関]	[研究責任者]	[研究機関の長]
島根大学医学部附属病院	竹谷 健	石原 俊治
きむらこどもファミリークリニック	木村 正彦	木村 正彦

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出（利用停止の申し出機関：きむらこどもファミリークリニック）は、2024年9月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究代表者：

島根大学医学部小児科 竹谷 健

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2220 FAX 0853-20-2215

研究責任者

きむらこどもファミリークリニック 木村 正彦

〒693-0037 島根県出雲市西新町1丁目 2548-9

電話 0853-20-0903